

1. 件名：泊発電所3号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和4年9月26日（月）18時00分～18時25分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、西来主任技術研究調査官、鈴木安全審査専門職、馬場係員、松末技術参与

北海道電力株式会社：藪執行役員 他5名 ※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

<<提出資料なし>>

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁タニです。面談の方始めます。
0:00:07	と面談の内容としてはですね、9月16日に行ったでん第1073回の会合のラップアップということで、面談を行いたいですけれども、
0:00:21	これ、会合の中では審議結果という形で、我々のコメントっていうのは、下、簡潔にまとめてこうで出てるわけなんですけれども、
0:00:32	あれですね介護から1週間ちょっと当たってみて多分この会合の内容っていうのも、北海道電力としても、それを踏まえて、いろいろこう考えたりもしてるんじゃないかと思うんですけど。
0:00:47	それ、その1週間、
0:00:49	ちょっと経った段階で、
0:00:53	この会合での我々の指摘というかコメントの趣旨、
0:00:58	等ですね、確認したいこと等ありましたら
0:01:02	北海道電力の方から確認していただけたらと思うんですけれども、今あれですかねその介護の審議結果っていうのを手元に持ちながら、
0:01:14	やっていくということでいいんですかね。
0:01:18	北海道電力奥寺でございます。手元にその下、会合の審議結果については保有してございますが確認しながら対応している状況でございます。以上です。
0:01:32	はい谷です。はい北海道電力の方から、市の審議結果。
0:01:39	等について、
0:01:40	何かありましたら、
0:01:42	言ってください。
0:01:54	北海道電力の浦でございます。
0:01:57	今、いただいた審議の審議結果に対して、現在我々がやっている状況というのを簡潔に、
0:02:07	説明させていただきます。
0:02:10	まず、
0:02:12	波源のこの敷地に対して大きな影響を及ぼす波源の選定の妥当性というところが、
0:02:19	大きなコメントの趣旨かなと考えてございまして、
0:02:25	そちらに対してですね、今我々が検討している内容は、
0:02:30	大きく分けて3点ほどございます。
0:02:33	まず1点目がですね、地震に伴う津波と地震以外の要因に伴う津波の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:39	それぞれのS E時刻歴は形というのを、
0:02:44	見ていこうということで、
0:02:47	それはまだらと見るということではなくって特にポイントとなりそうなのがTsからTsプラスTDというような範囲というのがございますのでそこをの部分というのを、
0:03:00	着目した形で、拡大するというような形をきちんとクローズアップして、よく見えるようにという趣旨でございますけれども、
0:03:11	その中で津波の重なり方の状況等を精査している状況でございますまず1点目が、そういう作業状況です。
0:03:20	もう1点、もう2点目がですね、
0:03:23	波源のパラメーターによる傾向の違いということで、何個か特徴的な波源のパラメータ入れ替わりという表現が、
0:03:35	会合では使え、使われた使っていましたが、
0:03:41	そういったものの特徴的なパラメーターの
0:03:44	傾向に関して違いですね、それを把握するようなことをやってございます。
0:03:51	3点目ですけども、各地形モデルによる傾向の違いを把握していかなければいけないなということでここは、今我々4地形持ってるんですけども、
0:04:03	傾向があるなというご指摘もございましたし、我々もそう思っております、
0:04:09	代表的な地形に着目した形で、
0:04:13	その傾向の違いを把握するというのをまず最優先にやってございます。
0:04:19	で、
0:04:22	今、ざっとぼやと言いましたけれども、地形モデルについては、
0:04:27	特徴的なのが健全地形モデルと、
0:04:31	もう一つが地形モデル市と言っていたやつですね地形モデル市が、
0:04:38	北防波堤なし南防波堤なしと、なしなしですね。
0:04:42	こういったところが大きく代表的なケースになり得るのではないかと、そう思っております、素行の状況を、
0:04:54	精査している、
0:04:56	状況でございますまた波源モデルにつきましては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:00	やはり最大となるケースがどういうケースなんだっていうところが着目点かなと思っておりまして、そこの部分に、黒、クローズアップして精査している状況でございます。
0:05:13	また評価項目につきましては、
0:05:16	わかりやすい。
0:05:18	ところで言いました包丁で前面というのは一つ。
0:05:23	着目しなきゃいけない点かと思っております。もう一つが、
0:05:27	構内と構外の違いというようなところで、
0:05:31	構内については、わかりやすい位置としては取水口が二つございますのでそういったところでどういう傾向にあるか。
0:05:39	また構外につきましては、コース以降大賀郊外に近いところでございますので、この4点に着目。まずはその4点に、
0:05:49	着目したことを優先して
0:05:53	状況の把握に努めているところでございます。現在の作業状況については、は簡潔ですけれども以上でございます。
0:06:10	規制庁谷です。
0:06:15	んな、何となくではありますけれども何かこう、優先順位をつけてやられているとか、着目点はこういうことしてますよっていうのは、
0:06:26	今、確認はできたんですけども、
0:06:30	これあれなんですかね今の、何か会合のときはもうも手探り状態みたいな感じの印象を受けたんですけども。
0:06:39	今やっていくと、何かやるべきことみたいなのはもう整理できてる、というような感じで受け取っていいんですかね。
0:06:56	北海道電力の奥寺でございます。
0:07:01	着目すべき点というのは今時間をずらしてやるっていう、ある範囲をある根拠のもと、ずらしてやってございますけども、まずその範囲の中、あと、先ほど地形が、
0:07:12	代表てキーになるのではないかっていう地形を、に地形私しゃべらせていただきましたけれども、そういったものを少しずつ見る中では、
0:07:22	ある程度大局的な傾向はつかあるのではないかとということで、そこをわかりやすく深掘りするような形で作業を進めているところでございます。
0:07:33	全く手探りの状況というような、現状では現時点ではございません。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:44	はい規制庁タニです。わかりました。
0:07:48	それで、
0:07:50	最後の方に議論した中で、いくつかの地形モデルや波源を分析した段階で中間的に報告を行うことっていうことで、
0:08:04	地形モデルとしては二つ、健全と、破損のなしなし防潮てなしなし、防波堤なしなしか。
0:08:14	ていうのをまずは代表的にやってみようという話。
0:08:20	ですね。
0:08:23	これを、
0:08:25	評価点としてなんかさ、さっき包丁で前面を
0:08:30	これが何かまず分析するよなものなんだとかいう話もあって、
0:08:34	ありつつ、何か他の地点も見ますよとか言ってたんですけども、このなんか中間的にね、
0:08:42	全部がそろそろ前に、中間的に報告してくださいよって言った会合を会合で言ってるんですけども、これについて、
0:08:52	どういう
0:08:55	ところまで、どういう点をやれば、これぐらいにできそうとかそういう
0:09:01	めどみたいなのは今当たってるんですか。
0:09:26	北海道電力の奥寺でございます。
0:09:30	今の検討状況と時間的な話を、正直に言いますけれども、
0:09:37	今、
0:09:41	包丁で前面とか、上昇側の話ですね、あと、
0:09:46	先ほど構内の取水口2ヶ所と言いましたけどそれも上昇ガーです、上昇側である程度代表して物がしゃべれるんじゃないかという着目点。
0:09:56	あと放水工もちょうど上昇側なんですけども、そちらの方の代表地形による分析を、
0:10:04	進めて中間報告するという点においては今、
0:10:08	この前お約束、宣言させていただいた工程が10月上旬と。
0:10:14	というようなことを、資料提出というような点で言ってきましたけれども、それーを中間報告できる、10月上旬という工程で、
0:10:26	取りまとめて説明できるというような状態でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:29	一方下降側とか時間のものというのは少し異質な部分もございますので そこまで含めるとなると少し時間がかかる状況かなと考えてございま す。以上です。
0:10:44	はい規制庁タニです。
0:10:46	そうですねなんか言わんとしてることはわかりましただからその辺が計 画をちゃんと立てて、
0:10:54	いただけたらいいと思ってるのと、あとやっぱり会合での我々の指摘の 全部が全部そろそろよりも
0:11:05	何かある程度のものでできた時っていう話でいうと、必ずしもその上 昇側全部膨張てとその取水口放水行まで皆見なけりゃいけないとかそん なこともないのかなとも思ったりするんですね。
0:11:19	例えば膨張て前面でこういうことが起きてることが説明できてきたと。 それが、取水口で、もう同じようなことになっているのか。
0:11:30	とか、何か一つこうなんていうんすかね筋道を立てた上で、何か展開し てもらった方がいいんじゃないのかっていうのも含めた指摘だったと私 は思ってるんですよね会合での指摘っていうの、
0:11:43	だからそこ、その点は、
0:11:50	時間、時間軸と、こういうことが言えそうだっていうところの、
0:11:55	んなバランスをちゃんと見てですねやっていただけたらと。
0:12:00	思いますけど、似たような感覚でいるってことでいいですかね。
0:12:09	北海道電力、奥寺でございます。まさに筋道を立てるのに必要な分析と いう意識で今、
0:12:18	まずは全部でやらねばならんのかなっていうような意識で会合のとき、 手探り状態みたいなところの表現も一部出てしまったんですけども、
0:12:29	それはそれとして最後そろえねばならんというところは意識しながら も、
0:12:34	ある程度、
0:12:36	そういう代表的なものを、
0:12:40	をとらえるために、無駄な分析と言ったらなんですけども、必要な
0:12:47	何て言ったんですかね効率的な分析とその取りまとめを意識して今、時 間もなかなかないもんですから、まさに、
0:12:56	ある時間の中で効率的に作業を進めるといような意識で進めていると ころでございます。以上です。
0:13:04	はいわかりました。ちょっと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:09	くどい話になるかは我々会合ですわうまく
0:13:15	指摘はしてるんですけど我々これ、
0:13:21	データがなかったんですよ。
0:13:24	そのは形を比べるだとか、そういう
0:13:27	いいのか悪いのか何が起ってるのかさっぱり
0:13:32	資料見てもわからなかったっていう状態で、会合をしました。なので、何ていうんですかね、それ全部が全部分析するというよりもこういう、
0:13:44	こういうものがあるんですよという我々のちょっとまずは、
0:13:49	どんなことが起きているのかというのがわからないとですね次に進まないのかなっていうのも思ってまして、それをわかるようなデータがないと、次に進まないのかなっていうのも、
0:14:02	あるので、その辺は取捨選択してやって欲しいのと、あと話変わりますが、
0:14:11	波源のパラメーターっていう、傾向の違いを見るんだっていう話なんですけど。
0:14:16	これはあれなんですかね今、今のこの20ケースに限定して見てる。
0:14:24	ノーカー。
0:14:26	あとは、
0:14:28	パラメーターって何のことを、波源のパラメーターってさっき言いましたよね。これ何、何のことを言ってるんですか。
0:14:38	何が効きそうかっていうのは当たりをつけてやってるんですかっていうのを、ちょっと今の検討状況踏まえて聞かせてください。
0:14:48	パラメーターっていっぱいありますよね。
0:14:51	北海道電力の青木です。
0:14:54	波源のパラメーターについては、前回の資料で詳細示しておりまして、その中で今回の分析に大きな影響を及ぼすと考えているっていうところが断層パターンの違い。
0:15:06	というところで大きな影響あると考えてます。具体的には、地震単独における最大ケース、上昇側については最大ケースについては断層パターン6、
0:15:17	そのものが選定されておりまして、当組み合わせ評価になると、全部が全部ではないんですけど、一部負担さパターン7のものが選定されるという傾向がありました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:28	今回の分析っていうところでこの断層パターン6と7Dが違うことでどうやって、どのような現象が起きて入れ替わりが発生したのかっていうところを、
0:15:38	生時刻歴背景等の分析から傾向をご説明したいと考えております。以上です。
0:15:47	あったんですパターンだけですか
0:15:52	上縁深さだとか、
0:15:54	アスペリティ位置競り市位置だとか、その辺は説明は特にされないんですけど、まずは何段階でもいいんですけど、
0:16:04	そ、
0:16:07	北海道電力の青木です。中間報告に向けた検討対象というところで、ただ前回の資料で地震に伴う津波の最大ケースっていうものでケース①から②⑩、
0:16:20	というものをご説明しました。その中から、先ほど奥寺から説明ありました通り、
0:16:27	防潮で前面と坊主
0:16:29	堂は、A、
0:16:31	失礼しました。健全地形モデルと、防波堤の損傷を考慮した地形モデルもある市の上昇側の波源で出ているものがありますので、基本的にはこのケース1から20のうち、
0:16:44	絞り込んだものを対象に、
0:16:46	分析を行うことを考えております。なのでそのなかーの内数というところで、アスペリティ位置の違いであったり、そういったところ、
0:16:55	もう見えてくるかと思っております。現状としての説明は以上です。
0:17:03	はい規制庁タニです。だからパターン六、七のものを相手にはするんだけどもその中で他のパラメーターも、
0:17:11	聞き方が確認できるんだってことなんですかねそういう説明じゃないですかね。今の説明がちょっといまちよく、はい。
0:17:22	今、北海道電力奥寺でございます今、谷さんが簡潔に言っていたいただいたような認識で物事を進めてございます。その認識で間違いございません。
0:17:33	タニですはいわかりました。
0:17:36	えっとね、あとはだから僕が会合で言ったこの20ケースで十分なのかとかそその波源選定の妥当性みたいな含めて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:17:46	確認、説明してもらった必要があるん違う。
0:17:51	問題意識みたいなことをし、言ったんですけども、要するに何か、
0:17:57	中間報告ではできないと思うんですけど、その他のパターン、違うパターンのものは、まあまあ、
0:18:05	こうこういうので入れかわり入れ替わりじゃないですけど、パターン六、七しか最終的に選ばれてないんだけどそれで十分なんだっていう説明をするには、何かいろんなやり方はあるある中で、
0:18:17	例えばパターン他のパターンだったらこうこうこうだから効きにくいんだとか、そういう説明もあるのかもしれないんですけど。
0:18:24	結局これ選ばれてるのが妥当なのかっていうのを説明して欲しいので、その説明の仕方は、ぜひいろいろ考えていただけたらと思うのと、
0:18:36	今の中間報告的にやるとしたら、この220パターンのうち、健全と地形モデル①、
0:18:45	ていうので評価点もある程度絞り込んでやるっていうような、そういう考え方でしているっていうのはわかりました。
0:18:54	なんで10月上旬ですかね、に1回資料が。
0:18:58	出てくるということで、
0:19:01	準備しているってことでいいですかね。
0:19:05	北海道電力奥寺でございます。その通りの認識で間違いございません。
0:19:28	規制庁谷ですけど、10月上旬ってちょっと何かを、
0:19:33	もう結構時間ないようなタイミングになってるってことなんですけど。
0:19:40	7日とかにはもう出せるような感じで準備してるんですか。
0:20:01	北海道電力の奥寺でございます。ちょっと何月何日に出すというところは今明言できないんですけども、10月7までに出すべく、
0:20:12	資料の分析取りまとめを努力してございます。以上です。
0:20:32	規制庁のナグラです。
0:20:34	今開催介護の開催が可能な、
0:20:38	日付っていうのが大体10月の14日はちょっと難しいので、歯科の方に行く可能性があるので、
0:20:45	2128ぐらいになります。
0:20:49	おそらく今回は資料提出んって1回ヒアリングで確認をさせていただいてすぐ会合という流れになると思うので、
0:21:00	そういう意味では資料提出いただいてから2、3週間後、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:04	2回5ってのが多分期間的にはぎりぎりのパターンかなと。ぎりぎりというか、ちょうどいいパターンかなと思いますので、
0:21:14	そういう意味で1010月何時に出される出す、出すのか、資料、
0:21:20	として、ある程度その説明として成立してるような内容。
0:21:24	で出すとしたらいつぐらいでということをお知らせいただいてそれに応じてヒアリングと。
0:21:31	あと会合の日程を設定していきたいと思いますので、スケジュールの方の
0:21:35	スケジュールと内容の確定の方をお願いしたいと思います以上です。
0:21:49	規制庁谷です。上旬ということであれ、我々イメージは、イメージというかそういうふうに準備は始めますけれども、これあれですよ
0:21:59	7日が金曜日で、
0:22:03	ちょっと次の週までかけた方が、説明できるんだとかそういうのがあったらですね、それは言っていたら。
0:22:14	早めに言っていたら、こちらも
0:22:18	スケジュールし直しますし、少なくとも7とか14に会合の可能性はもう低いってことなので、
0:22:26	はい。
0:22:28	あとは、ドイツできるかっていうのがわかりましたら言ってくださいと。
0:22:33	連絡ください。
0:22:37	北海道電力の松村です。
0:22:40	当方の作業状況を見ながら今、会合の数、
0:22:46	イメージもわかりましたのでちょっと作業状況見ながらスケジューリングをさせていただいてまたご相談させていただきたいと思います。よろしくお願いたします。
0:23:00	規制庁の名倉です。
0:23:03	今日、一応ラップアップをあえてやらせていただいて、
0:23:07	確認できてよかったなと思ったのは、
0:23:11	ある程度地形モデルを健全モデルとなしなしモデルぐらいに限定をして、評価点も敷地内敷地外というところの、構内構外位で代表点を選んで、
0:23:25	その上で、最大ケースの波源パラメーターというのもある程度特定しつつ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:31	傾向の分析を、可能な範囲でまず抽出してやるといったところをやっていただいているとその結果について、
0:23:40	状況、結果というかその中間的な報告ということで報告をいただけるということで、
0:23:46	大体こちらがイメージしてるところを、説明されようとしてるということがわかったので、そこら辺、うまく、どれぐらいうまく説明できるかっていうのは、
0:23:57	ちょっとよくわかりませんが、A検討を進めていただいて、
0:24:02	適切な時期に出していただければと思います。
0:24:05	以上です。
0:24:11	北海道電力の松村です。ありがとうございます。スケジューリングしてまたご報告させていただきます。
0:24:28	規制庁側からはですね確認したいこと等はもう以上にしなんですけど、北海道電力何かありますか。
0:24:43	北海道電力奥寺でございます。今、特段に確認する事項はございません。
0:24:50	ありがとうございました。
0:24:53	はい規制庁タニですそれでは面談を以上にしたいと思います。どうもお疲れ様でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。